

日本公民館学会研究活動促進助成事業

1 趣 旨

公民館の制度、設置運営、事業、職員及び組織、並びに公民館が依拠する地域社会等にかかる研究（歴史、現状、国際比較）を促進し、研究活動の活発化を図り、公民館の発展を図ることを目的とし、研究活動に助成金を交付する。

なお、上記研究対象には、公民館をはじめとする社会教育・生涯学習機関・施設及び関連するさまざまな機関・施設を含むものとする。

2 制度の概要

- | | |
|-----------|---|
| 1 経 過 | 2010年12月総会において事業決定、2011年度から実施 |
| 2 研究助成の方法 | 助成金を交付し、研究活動を支援する。 |
| 3 助成額 | 1件60,000円を限度とし、年度ごとに予算化する。
(該当なしの年度の場合、次年度に繰り越すことを考慮する) |
| 4 研究計画の公募 | 助成対象事業は会員から公募し、交付対象は年1~2件の範囲とする。 |
| 5 公募の方法等 | 年度ごとに、事業内容・方法を決定し、学会通信、ホームページ、その他の方法によって行う。 |
| 6 助成対象の決定 | 研究活動助成選考委員会による審査を経て、理事会において決定する。 |
| 7 研究成果の発表 | 助成を受けた者は、当該研究の成果を3年以内に、日本公民館学会研究大会自由研究発表、年報投稿論文のいずれか又は双方の方法により発表すること。 |

※研究活動促進助成事業の実績につきましては、次のページをご参照ください。

研究活動促進助成事業の実績

2011年度以降の助成事業の実績は次の通りです。

日本公民館学会研究活動促進助成研究一覧

回	年度	研究テーマ	助成対象者	所属	助成額/円	研究成果発表
1	2011	現代中国における基層社区教育に関する研究—「社区教育教学点」を手がかりに—	呉 迪	筑波大学 大学院	60,000	第12回研究大会 自由研究発表
2	2012	該当なし				
3	2013	地域社会の再編と公民館の役割に関する事例研究—公民館を基盤にした「社会的ネットワーク」の形成の観点から—	荻野 亮吾	東京大学	60,000	第12回研究大会 自由研究発表並びに年報第11号 自由投稿論文
4	2014	公民館における「若者支援」事業の課題と可能性—国立市公民館の青年室と喫茶コーナーの実践を事例として—	井口啓太郎	国立市公 民館	60,000	
5	2015	私設「公民館」の理念と実際に関する事例研究—NPOが設置した「のづあ公民館」を対象に—	池谷美衣子	浜松学院 大学	60,000	
6	2016	該当なし				

※所属は採択時で表記

今後の予定

2017年度も実施します。2017年2月頃募集案内を行う予定です。

2016年度の募集要項を参考に、応募の準備をしてください。